

インクとスクリーンの相性

上級者向け
好条件・技術必要

金銀インクは
まず 80 M

標準スクリーン
失敗しにくい！

上級者向け
好条件・技術必要

インク / スクリーンメッシュ	60M	80M	120M	230M	インク特性と相性
水性一般インク 水性パステルインク 水性蛍光インク 水性発砲インク 水性蓄光インク 水性ポリウレタンインク	○	○	◎	×	扱いやすいインク&製版しやすい標準スクリーンで相性◎ デザインの再現性も◎
水性一般インク (金・銀)	○	◎	×	×	ラメの粒子が大きいいため目詰まりしやすい
マルチインク (油性)	○	○	◎	×	標準スクリーンで◎ 熱処理必須。自然乾燥しないので一色の多枚数におすすめ！
油性インク	×	×	◎	○	粘性が低く、粗いメッシュではにじみやすい 木や金属などのかたいもの向けのためメッシュのギザギザが目立ちやすい
ナイロンインク	×	○	◎	○	粘性が低く、粗いメッシュではにじみやすい 標準は 120M、曲線など細かい線のあるデザインには 230M が◎

Tシャツくんを始めるなら
水性一般インク & 120M スクリーン がおすすめ！

